

令和4年度 第1回倫理審査委員会審議及び報告事項

●日 時：令和4年5月11日（水）午後4時05分～4時25分

●出席委員：田中洋史、関 裕史、竹之内辰也、小林正明、中川 悟、川崎 隆、木村宏之、勝沼成美、
坂井さゆり、飯塚吉昭 出席率100%（10/10）

委員会成立報告（要件：出席委員の過半数以上）10名中10名の出席で、過半数を超えており委員会は成立する旨の確認報告が事務局からされた。

1. 委員会審査 なし

2. 迅速審査等結果報告

1	1045	2021-318	変更	疫学研究	JCOG1204A1:ctDNAによる乳癌再発の早期検出に関する探索的研究	研究計画書、同意説明文書の変更について審査した。	承認
2	982	2021-328	変更	観察研究（前向き）	日本整形外科学会症例レジストリー（JOANR）構築に関する研究	研究計画書の変更について審査した。	承認
3	858	2021-329	変更	観察研究（後ろ向き）	悪性脳腫瘍ならびに癌の中枢神経合併症の臨床病理学的な特性と治療の効果・安全性等に関する研究	研究計画書、情報公開文書の変更について審査した。	承認
4	986	2022-1	変更	観察研究（前向き）	アジア人の非小細胞肺癌における個別化医療の確立を目指した、遺伝子スクリーニングとモニタリングのための多施設共同前向き観察研究：Lung Cancer Genomic Screening Project for Individualized Medicine in Asia (LC-SCRU-Asia)	研究計画書、同意説明文書の変更について審査した。	承認
5	1101	2022-2	変更	観察研究（前向き）	WJOG11919L：ALK 陽性進行期非小細胞肺癌に対するアレクチニブ治療後2次または3次治療としてのブリグチニブ多施設共同前向き観察研究（ABRAID Study）	研究計画書、同意説明文書、その他（検体検査取扱い手順書）の変更について審査した。	承認
6	1186	2022-4	新規	観察研究（前向き）	JCOG2004：切除不能進行・再発大腸癌に対する二次化学療法におけるFOLFIRI療法と併用するVEGF阻害薬（ベバシズマブ、ラムシルマブ、アフリベルセプト）の選択に有用なバイオマーカーを探索するランダム化第II相試験（JCOG-バイオバンク・ジャパン連携バイオバンクver. 2.1）	申請された研究計画書、同意説明文書について、倫理指針に沿った妥当性について審査した。	承認
7	850	2022-7	変更	観察研究（後ろ向き）	甲状腺腫瘍の組織型鑑別における遺伝子検査の有用性に関する検討	研究計画書、情報公開文書の変更について審査した。	承認
8	980	2022-8	変更	マスタープロトコール	病理診断科で扱う腫瘍の臨床病理学的な特性と治療効果・安全性などに関する研究	研究計画書の変更について審査した。	承認
9	1052	2022-9	変更	観察研究（後ろ向き）	URO17TM TESTを用いた尿中膀胱癌細胞の検出—特に低異型度尿路上皮癌の検出について—	研究計画書、情報公開文書の変更について審査した。	承認

3. 中央一括審査結果報告

1	1182	2021-310	新規	観察研究（後ろ向き）	未分化型早期胃癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術の更なる適応拡大に関する多機関共同適症的観察研究	申請された研究計画書、公開文書等から、倫理指針に沿った妥当性について、倫理審査委員会による一括審査で審査・承認された事を確認した。	報告
2	1184	2021-319	新規	観察研究（後ろ向き）	完全切除されたリンパ節転移陰性の非小細胞肺癌（＜2cm）患者に対する、UFTを用いた術後補助化学療法におけるEGFR遺伝子変異の影響：CSPOR-LCO3試験副次解析としての多施設共同後ろ向き観察研究	申請された研究計画書、公開文書等から、倫理指針に沿った妥当性について、倫理審査委員会による一括審査で審査・承認された事を確認した。	報告
3	1031	2021-322	変更	遺伝子研究	根治的外科治療可能な結腸・直腸癌を対象としたレジストリ研究（GALAXY trial）	研究計画書、同意説明文書の変更について、倫理審査委員会による一括審査で審査・承認された事を確認した。	報告
4	1153	2021-324	変更	その他（コホート研究）	卵巢癌初回治療後オラパリブ維持療法の安全性と有効性を検討するヒストリカルコホート研究（JGOG3027）	研究計画書、同意説明文書、情報公開文書、その他（共同研究機関の実施体制）の変更について、倫理審査委員会による一括審査で審査・承認された事を確認した。	報告
5	1153	2022-14	変更	その他（コホート研究）	卵巢癌初回治療後オラパリブ維持療法の安全性と有効性を検討するヒストリカルコホート研究（JGOG3027）	その他（共同研究機関の実施体制）の変更について、倫理審査委員会による一括審査で審査・承認された事を確認した。	報告
6	1185	2021-325	新規	他研究機関への資料・情報等 届出	終末期がん患者に対する湯船につかる入浴の効果に関する前向き観察研究	申請された実施計画書から、他の研究機関への試料・情報等提供について、許可・了承した。	報告
7	1187	2022-10	新規	他研究機関への資料・情報等 届出	爪甲色素線条画像データセットの構築	申請された実施計画書から、他の研究機関への試料・情報等提供について、許可・了承した。	報告

4. 特定臨床研究審査結果報告

1	529	2021-311	変更	未承認薬を用いる/適用外使用 研究	上皮性卵巣癌の妊孕性温存治療の対象拡大のための非ランダム化検証的試験 (JCOG1203)	研究計画書、その他（当院分担医師、実施計画、共同研究機関実施体制）の変更について、認定倫理審査委員会による審査で審査・承認された事を確認した。	報告
2	867	2021-312	変更	医薬品・医療機器を用いる研究	再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象とした注射用プロテアソーム阻害剤投与後のイクサゾミブとレナリドミド及びデキサメタゾン併用療法における有効性と安全性の多施設共同オープン試験 (Ixazomib)	その他（別紙2）の変更について、認定倫理審査委員会にて審査・承認された事を確認した。	報告
3	957	2021-313	変更	未承認薬を用いる/適用外使用 研究	JCOG1801：直腸癌局所再発に対する術前化学放射線療法の意義に関するランダム化比較第Ⅲ相試験	研究計画書、その他（実施計画 別紙、共同研究機関実施体制）の変更について、認定倫理審査委員会にて審査・承認された事を確認した。	報告
4	1090	2021-314	変更	未承認薬を用いる/適用外使用 研究	JCOG1920：切除可能胆道癌に対する術前補助化学療法としてのゲムシタピン+シスプラチン+S-1 (GCS) 療法の第Ⅲ相試験	研究計画書、その他（実施計画 別紙）の変更について、認定倫理審査委員会にて審査・承認された事を確認した。	報告
5	1157	2021-315	変更	未承認薬を用いる/適用外使用 研究	高齢者進行非小細胞肺がん/肺がんにおけるがん悪液質を対象とした栄養・運動療法とアノモレリン塩酸塩の併用療法の多施設共同ランダム化第Ⅱ相試験 (NEXTAC-Ⅲ試験)	研究計画書、同意説明文書、その他（実施計画 別紙）の変更について、認定倫理審査委員会にて審査・承認された事を確認した。	報告
6	1183	2021-316	新規	未承認薬を用いる/適用外使用 研究	JCOG2004：切除不能進行・再発大腸癌に対する二次化学療法におけるFOLFIRI療法と併用するVEGF阻害薬（ペバシズマブ、ラムシルマブ、アフリベルセプト）の選択に有用なバイオマーカーを探索するランダム化第Ⅱ相試験	申請された研究計画書、同意説明文書等から法に添った妥当性について、認定倫理審査委員会による審査で審査・承認された事を確認した。	報告
7	1183	2021-317	変更	未承認薬を用いる/適用外使用 研究	JCOG2004：切除不能進行・再発大腸癌に対する二次化学療法におけるFOLFIRI療法と併用するVEGF阻害薬（ペバシズマブ、ラムシルマブ、アフリベルセプト）の選択に有用なバイオマーカーを探索するランダム化第Ⅱ相試験	研究計画書、同意説明文書、その他（実施計画 別紙）の変更について、認定倫理審査委員会にて審査・承認された事を確認した。	報告
8	311	2021-320	変更	先進医療B	上皮性卵巣癌・卵管癌・腹膜原発癌に対するPaclitaxel毎週点滴静注+Carboplatin 3週毎点滴静注投与対Paclitaxel毎週点滴静注+Carboplatin 3週毎腹腔内投与のランダム化第Ⅱ / Ⅲ相試験 (iPocc)	その他（別紙1、共同研究機関実施体制）の変更について、認定倫理審査委員会による審査で審査・承認された事を確認した。	報告
9	997	2021-321	変更	未承認薬を用いる/適用外使用 研究	TORG1938：中枢神経系への転移を有するEGFR遺伝子変異陽性の患者でオシメルチニブが無効となった患者に対して、白金製剤+ペメトレキセドと白金製剤+ペメトレキセド+オシメルチニブの比較試験	その他（実施計画、別紙1、説明文書 別添資料）の変更について、認定倫理審査委員会にて審査・承認された事を確認した。	報告
10	472	2021-323	変更	未承認薬を用いる/適用外使用 研究	ステージング手術が行われた上皮性卵巣癌Ⅰ期における補助化学療法の必要性に関するランダム化第Ⅲ相比較試験(JGOG3020)	研究計画書、同意説明文書、その他（共同研究機関実施体制）の変更について、認定倫理審査委員会にて審査・承認された事を確認した。	報告
11	882	2021-326	変更	未承認薬を用いる/適用外使用 研究	JCOG1704：高度リンパ節転移を伴う進行胃癌に対する術前 Docetaxel + Oxaliplatin + S-1の第Ⅱ相試験	研究計画書、その他（実施計画 別紙）の変更について、認定倫理審査委員会にて審査・承認された事を確認した。	報告
12	927	2021-327	変更	未承認薬を用いる/適用外使用 研究	JCOG1701：非小細胞肺癌に対するPD-1経路阻害薬の継続と休止に関するランダム化比較第Ⅲ相試験	研究計画書、同意説明文書、その他（実施計画 別紙）の変更について、認定倫理審査委員会にて審査・承認された事を確認した。	報告
13	685	2021-330	変更	未承認薬を用いる/適用外使用 研究	T790M変異以外の機序にてEpidermal growth factor receptor-tyrosine kinase inhibitor (EGFR-TKI) に耐性化したEGFR遺伝子変異陽性非扁平上皮非小細胞肺がんに対するニボルマブとカルボプラチン+ペメトレキセド併用療法を比較する第Ⅱ相臨床試験 (WJOG8515L)	その他（別冊1）の変更について、認定倫理審査委員会にて審査・承認された事を確認した。	報告
14	914	2021-331	変更	医薬品・医療機器を用いる研究	Sensitizing EGFR uncommon mutation陽性未治療非扁平上皮非小細胞肺癌に対するAfatinib と Chemotherapyを比較する第Ⅲ相試験 (TORG1834/ACHILLES試験)	同意説明文書、その他（別紙1,2,3、共同研究機関実施体制）の変更について、認定倫理審査委員会にて審査・承認された事を確認した。	報告
15	1081	2021-332	変更	医薬品・医療機器を用いる研究	WJOG14120L：免疫チェックポイント阻害剤とブラチンを含む化学療法の併用療法による初回治療が無効もしくは治療後に再燃した切除不能な進行・再発の肺扁平上皮癌患者を対象としたシスプラチン、ゲムシタピン、ネツツマブの3剤併用療法の多施設共同第Ⅱ相試験 (NESSIE study)	同意説明文書、その他（別冊1_実施体制）の変更について、認定倫理審査委員会にて審査・承認された事を確認した。	報告
16	1110	2021-333	変更	医薬品・医療機器を用いる研究	EGFR遺伝子L858R変異陽性進行再発非扁平上皮非小細胞肺がんに対するエルロチニブ+ラムシルマブとオシメルチニブを比較する第Ⅲ相臨床試験 (WJOG14420L)	研究計画書、同意説明文書、その他（別冊1_実施体制）の変更について、認定倫理審査委員会にて審査・承認された事を確認した。	報告
17	740	2022-3	変更	未承認薬を用いる/適用外使用 研究	JCOG1412：リンパ節転移リスクを有する子宮体癌に対する傍大動脈リンパ節郭清の治療的意義に関するランダム化第Ⅲ相試験	研究計画書、同意説明文書、その他（当院分担医師、実施計画 別紙）の変更について、認定倫理審査委員会にて審査・承認された事を確認した。	報告
18	311	2022-5	変更	先進医療B	上皮性卵巣癌・卵管癌・腹膜原発癌に対するPaclitaxel毎週点滴静注+Carboplatin 3週毎点滴静注投与対Paclitaxel毎週点滴静注+Carboplatin 3週毎腹腔内投与のランダム化第Ⅱ / Ⅲ相試験 (iPocc)	その他（共同研究機関実施体制）の変更について、認定倫理審査委員会にて審査・承認された事を確認した。	報告

19	1157	2022-6	変更	未承認薬を用いる/適用外使用 研究	高齢者進行非小細胞肺がん/膵がんにおけるがん悪液質を対象とした栄養・運動療法とアナモレリン塩酸塩の併用療法の多施設共同ランダム化第Ⅱ相試験（NEXTAC-Ⅲ試験）	研究計画書、同意説明文書、その他（共同研究機関実施体制）の変更について、認定倫理審査委員会審査・承認された事を確認した。	報告
20	116	2022-11	変更	未承認薬を用いる/適用外使用 研究	大腸癌肝転移切除後患者を対象としたフルオロウラシル/ロイコボリンとオキサリプラチン併用補助化学療法(mFOLFOX6)vs.手術単独によるランダム化Ⅱ/Ⅲ相試験(JCOG0603)	研究計画書、その他（実施計画 別紙）の変更について、認定倫理審査委員会審査・承認された事を確認した。	報告
21	538	2022-13	変更	未承認薬を用いる/適用外使用 研究	小児急性骨髄性白血病を対象とした初回寛解導入療法におけるタリン投与法についてランダム化比較検討、および寛解導入後早期の微小残存病変の意義を検討する多施設共同シームレス第Ⅱ-Ⅲ相（AML-12）	その他（統計解析計画書追加）について、認定倫理審査委員会審査・承認された事を確認した。	報告

5. 実施状況報告

1	894	—	指針	試料等を用いる観察研究	新潟県内における重症急性膵炎診療ネットワークの構築と重症急性膵炎の予後に関する前方視的観察研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
2	943	—	指針	試料等を用いる観察研究	JCOG15020B:「治癒切除後病理学的Stage I/II/III 小腸腺癌に対する術後化学療法に関するランダム化比較第Ⅲ相試験」登録の個別バンキング	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
3	1012	—	指針	試料等を用いる観察研究	エクソソームプロテオーム解析による膵癌バイオマーカーに関する研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
4	1015	—	指針	試料等を用いる観察研究	消化管・膵原発の切除不能進行・再発神経内分泌腫瘍に対するエベロリムス単剤療法とエベロリムス+ラニレオチド併用療法のランダム化第Ⅲ相試験（JCOG1901）におけるJCOG-バイオバンク・ジャパン連携バイオバンク	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
5	1022	—	指針	試料等を用いる観察研究	MSI-High肝胆膵領域癌に対する観察研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
6	1091	—	指針	試料等を用いる観察研究	切除可能胆道癌に対する術前補助化学療法としてのゲムシタピン+シスプラチン+S-1（GCS）療法の第Ⅲ相試験（JCOG1920）におけるJCOG-バイオバンク・ジャパン連携バイオバンク	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
7	1108	—	指針	医療介入を伴う研究	家族性膵癌家系または遺伝性腫瘍症候群に対する早期膵癌発見を目指したサーベイランス方法の確立に関する試験（NCCN-1808）	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
8	1138	—	指針	試料等を用いる観察研究	2次化学療法実施中の切除不能膵癌患者におけるElectronic Patient-Reported Outcome（ePRO）を用いたQOL調査研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
9	1140	—	指針	試料等を用いる観察研究	70才以上の進行胆道癌患者に対する化学療法と高齢者機能評価に関する前向き観察研究（JON2104-B）	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
10	1168	—	指針	観察研究（後ろ向き）	膠原病併存膵癌に対する全身化学療法についての後ろ向き観察研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
11	1011	—	指針	医療介入を伴う研究	JCOG1902: 早期胃癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術の高齢者適応に関する第Ⅲ相単群検証的試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
12	1182	—	指針	観察研究（後ろ向き）	未分化型早期胃癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術の更なる適応拡大に関する多機関共同適応的観察研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
13	963	—	指針	試料等を用いる観察研究	切除不能ステージⅢ非小細胞肺癌患者における同時化学放射線療法後のデュルバルマブの長期安全性及び有効性に関する観察研究（AYAME study）	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
14	1144	—	指針	試料等を用いる観察研究	切除不能ステージⅢ非小細胞肺癌患者における同時化学放射線療法後のデュルバルマブ投与例を対象としたデジタルデバイス由来データを用いた機械学習によるILD発症予測モデル探索試験（iDETECT study）	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
15	522	—	指針	疫学研究	単クローン性疾患患者における血清遊離軽鎖（FLC）の検討	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
16	763	—	指針	試料等を用いる観察研究	未治療多発性骨髄腫における遺伝子解析による治療感受性・予後予測因子の探索的研究（H26-遺伝子-O2）	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
17	841	—	指針	医療介入を伴う研究	注射用プロテアソーム阻害剤の投与が継続困難となった再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象としたイクサゾミブとシナリドミド及びデキサメタゾン併用療法における有効性と安全性の多施設共同オープン第2相試験（イクサゾミブC16043）	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
18	899	—	指針	試料等を用いる観察研究	再発性難治性骨髄腫に対するカルフィルゾミブ使用例における心血管合併症に関する多施設共同観察研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
19	352	—	指針	医療介入を伴う研究	未分化型早期胃癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術の適応拡大に関する非ランダム化検証的試験（JCOG1009/JCOG1010）	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
20	514	—	指針	疫学研究	臨床病期IB/II/III食道癌（T4を除く）に対する術前CF療法/術前DCF療法/術前CF+RT療法の第Ⅲ相比較試験—バイオバンクプロジェクト参加	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
21	558	—	指針	試料等を用いる観察研究	切除不能または再発食道癌に対するCF（シスプラチン+5-FU）療法とbDCF（biweekly ドセタキセル+CF）療法のランダム化第Ⅲ相比較試験—バイオバンクプロジェクト参加	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告

22	619	—	指針	試料等を用いる観察研究	臨床病期Ⅰ/Ⅱ/Ⅲ食道癌(T4を除く)に対する胸腔鏡下手術と開胸手術のランダム化比較第Ⅲ相試験(JCOG1409)を対象としたJCOG-バイオバンク・ジャパン連携バイオバンク(Ver.2.0)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
23	620	—	指針	医療介入を伴う研究	臨床病期Ⅰ/Ⅱ/Ⅲ食道癌(T4を除く)に対する胸腔鏡下手術と開胸手術のランダム化比較第Ⅲ相試験(JCOG1409)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
24	835	—	指針	試料等を用いる観察研究	JCOG-バイオバンク・ジャパン連携バイオバンク ver.2.0 (本研究 中央一括審査対応) [JCOG1510]	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
25	859	—	指針	その他	消化器腫瘍の臨床病理学的な特性と治療の効果・安全性等に関する研究 (マスタープロトコール対応)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
26	879	—	指針	試料等を用いる観察研究	消化器・腹部・乳腺内分泌疾患における既存臨床情報や生体試料を用いた観察研究と公的データベース登録事業	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
27	976	—	指針	ゲノム解析研究	固形癌におけるゲノム解析データベースを基盤とした遺伝子変異を予測する人工知能の開発	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
28	1001	—	指針	試料等を用いる観察研究	JCOG1904: Clinical-T1bNOMO食道癌に対する総線量低減と予防照射の意義を検証するランダム化比較試験 (JCOG-バイオバンク・ジャパン連携バイオバンク)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
29	1105	—	指針	ゲノム解析研究	悪性腫瘍におけるゲノム解析データベース構築に関する研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
30	1114	—	指針	試料等を用いる観察研究	がん化学療法後に増悪した根治切除不能な進行・再発食道扁平上皮癌に対するNivolumab療法におけるバイオマーカー探索を含む前向き観察研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
31	1115	—	指針	試料等を用いる観察研究	食道扁平上皮癌に対する根治的FOLFOX-RTおよび緩和的FOLFOX療法の観察研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
32	1143	—	指針	試料等を用いる観察研究	食道癌に対して化学放射線療法を受けた患者の経過観察において腫瘍マーカー測定の有用性を探索的に評価する統合解析研究 (JCOG2106A)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
33	534	—	指針	医療介入を伴う研究	食道胃接合部癌に対する縦隔リンパ節および大動脈周囲リンパ節の郭清効果を検討する介入研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
34	551	—	指針	試料等を用いる観察研究	消化管・肝胆膵原発の切除不能・再発神経内分泌癌 (NEC) を対象としたエトボシド/シスプラチン (EP) 療法とイリノテカン/シスプラチン (IP) 療法のランダム化比較試験 (JCOG1213) -JCOGバイオバンクプロジェクト参加-	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
35	553	—	指針	医療介入を伴う研究	消化管・肝胆膵原発の切除不能・再発神経内分泌癌 (NEC) を対象とした エトボシド/シスプラチン (EP) 療法とイリノテカン/シスプラチン (IP) 療法のランダム化比較試験 (JCOG1213)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
36	581	—	指針	試料等を用いる観察研究	高度リンパ節転移を有するHER2陽性胃・食道接合部腺癌に対する術前trastuzumab併用化学療法の意義に関するランダム化第Ⅱ相試験 (JCOG1301) バイオバンクプロジェクト	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
37	712	—	指針	試料等を用いる観察研究	局所進行胃癌における術後補助化学療法に対する周術期化学療法の優越性を検証することを目的としたランダム化比較第Ⅲ相試験 (JCOG1509) -JCOGバイオバンクプロジェクト参加-	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
38	746	—	指針	試料等を用いる観察研究	JCOG1507: 病理学的StageⅡ/Ⅲで“vulnerable”な80歳以上の高齢者胃癌に対する開始量を減量したS-1術後補助化学療法に関するランダム化比較第Ⅲ相試験実施計画書ver.1.0 JCOG-バイオバンク・ジャパン連携バイオバンク実施計画書ver.2.0 (JCOG1507の付随)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
39	844	—	指針	試料等を用いる観察研究	「StageⅢの治癒切除胃癌に対する術後補助化学療法としてのTS-1+Docetaxel 併用療法とTS-1 単独療法のランダム化比較第Ⅲ相試験 (JACCRO GC-07 (START-2))」におけるバイオマーカー研究 JACCRO GC-07AR2	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
40	712	—	指針	試料等を用いる観察研究	局所進行胃癌における術後補助化学療法に対する周術期化学療法の優越性を検証することを目的としたランダム化比較第Ⅲ相試験 (JCOG1509) -JCOGバイオバンクプロジェクト参加-	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
41	908	—	指針	試料等を用いる観察研究	JCOG1509B: JCOG-バイオバンク・ジャパン連携バイオバンクJCOG1509登録患者の凍結組織・血液バンク	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
42	932	—	指針	医療介入を伴う研究	JCOG1711: 漿膜下浸潤及び漿膜浸潤を伴う進行胃癌を対象とした大網切除に対する大網温存の非劣性を検証するランダム化比較第Ⅲ相試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
43	953	—	指針	試料等を用いる観察研究	胃癌に対する噴門側胃切除術・食道残胃吻合(半周噴門形成術) 再建法の有効性についての検討	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
44	956	—	指針	試料等を用いる観察研究	根治切除可能な漿膜浸潤を伴う胃癌に対する周術期化学療法 (TS-1、パクリタキセル経静脈・腹腔内投与併用療法) GAPS Study 第Ⅱ相試験の追加観察研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
45	958	—	指針	医療介入を伴う研究	JCOG1809: 大弯に浸潤する胃上部進行胃癌に対する腹腔鏡下脾温存脾門郭清の安全性に関する第Ⅱ相試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告

46	1008	—	指針	後方視的研究	再発高リスク消化管間質腫瘍に対する完全切除後の治療に関する研究（STAR ReGISTry）の追跡調査	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
47	1018	—	指針	試料等を用いる観察研究	腹腔鏡下胃切除術における術後合併症リスクとなる手術操作の同定	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
48	1037	—	指針	試料等を用いる観察研究	未治療切除不能進行・再発胃癌に対するマイクロサテライト不安定性を評価する観察研究（WJOG1332OGPS）	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
49	1066	—	指針	試料等を用いる観察研究	化学療法を施行した進行胃癌におけるバイオマーカーに関する研究（JCOG1013A1）	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
50	1071	—	指針	試料等を用いる観察研究	胃原発NEC切除後症例を対象とした多施設共同後方視的研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
51	1079	—	指針	試料等を用いる観察研究	JCOG1013A2：切除不能進行・再発胃癌を対象としたS-1/シスプラチン併用（CS）療法とドセタキセル/シスプラチン/S-1併用（DCS）療法のランダム化第Ⅲ相試験予後因子解析に関する附随研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
52	1082	—	指針	試料等を用いる観察研究	ctDNA解析を用いた再発胃癌／胃食道接合部癌の遺伝子プロファイルを明らかにするリキッドバイオプシー研究（Liquid-GEAR trial）	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
53	1089	—	指針	試料等を用いる観察研究	JACCROGC-08試験における血漿検体を用いた可溶性免疫因子のバイオマーカー研究（JACCRO GC-08AR）	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
54	1106	—	指針	試料等を用いる観察研究	JCOG1302A2:進行胃癌に対する術前病期診断による予後予測能についての附随研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
55	1131	—	指針	試料等を用いる観察研究	進行・再発胃癌1次化学療法としてのS-1 plus cisplatin（SP）療法とCapecitabine plus cisplatin（XP）療法のランダム化比較試験 [ECRIN XParTS-II、HERBIS-2（OGSG 1103）、HERBIS-4A（OGSG 1105）] のIndividual Patient Data（IPD）を用いたメタ解析研究（S vs.X study）	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
56	1179	—	指針	観察研究（前向き）	WJOG1332OGPS-TR：切除不能進行・再発胃癌を対象とするマイクロサテライト不安定性ステータス別の遺伝子プロファイリングおよび免疫関連有害事象に関連する遺伝子バリエーションを探索する研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
57	1180	—	指針	観察研究（前向き）	未治療進行又は再発胃癌を対象としたニボルマブ＋化学療法の実臨床下における有効性と安全性に関する観察研究（G-KNIGHT）	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
58	526	—	指針	医療介入を伴う研究	肛門管近傍の下部直腸癌に対する腹腔鏡下手術の前向き第Ⅱ相試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
59	915	—	指針	試料等を用いる観察研究	肥満大腸癌患者に対する腹腔鏡下手術の腫瘍学的安全性を評価する後ろ向き試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
60	991	—	指針	ゲノム解析研究	JCOG1805：「再発リスク因子」を有するStageⅡ大腸癌に対する術後補助化学療法の有用性に関するランダム化第Ⅲ相試験（JCOG-バイオバンク・ジャパン連携バイオバンクver. 2.1）	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
61	1003	—	指針	試料等を用いる観察研究	直腸癌治療における側方郭清に関する多施設前向き観察研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
62	1027	—	指針	試料等を用いる観察研究	JCOG1503C：StageⅢ治癒切除大腸癌に対する術後補助化学療法としてのアスピリンの有用性を検証する二重盲検ランダム化比較試験（JCOG-バイオバンク・ジャパン連携バイオバンクver. 2.1）	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
63	1069	—	指針	試料等を用いる観察研究	腹腔鏡下直腸癌切除における技術認定医手術参加の有用性に関する検討	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
64	1177	—	指針	観察研究（後ろ向き）	大動脈周囲リンパ節転移の治療方針に関する研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
65	1019	—	指針	後方視的研究	消化器外科手術後の手術部位感染に関する研究と日本環境感染学会医療関連感染サーベイランス（Japanese Healthcare Associated Infections Surveillance）への登録	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
66	490	—	指針	疫学研究	OSNA®法によるリンパ節転移診断を実施した乳癌患者の症例登録事業	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
67	813	—	指針	試料等を用いる観察研究	International Retrospective Cohort Study of Locoregional and Systemic Therapy in Oligometastatic Breast Cancer（OLIGO-BC1）希少転移乳癌の局所及び全身療法に関する国際共同後向きコホート研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
68	876	—	指針	マスタープロトコール	乳腺腫瘍の臨床病理学的な特性と治療の効果・安全性等に関する研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
69	1121	—	指針	その他（アンケート調査）	乳癌患者におけるQuality of lifeに関する研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
70	1136	—	指針	試料等を用いる観察研究	TP53ステータス遺伝子発現プロファイル（TP53 signature）による乳がんの予後および治療効果の予測性の検証試験付随研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告

71	239	—	指針	医療介入を伴う研究	肺野末梢小型非小細胞肺癌に対する肺葉切除と縮小手術(区域切除)の第Ⅲ相試験 (JCOG0802 / WJOG4607L)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
72	507	—	指針	医療介入を伴う研究	胸部薄切CT所見に基づくすりガラス影優位のcT1N0肺癌に対する区域切除の非ランダム化検証的試験(JCOG1211)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
73	799	—	指針	試料等を用いる観察研究	特発性肺線維症 (IPF) 合併非小細胞肺癌に対する周術期ビルフェニドン療法の術後急性増悪抑制効果に関する第Ⅲ相試験 (NEJ034)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
74	816	—	指針	試料等を用いる観察研究	JCOG1413: 臨床病期/Ⅱ期非小細胞肺癌に対する選択的リンパ節郭清の治療的意義に関するランダム化比較試験(JCOG-バイオバンク・ジャパン連携バイオバンク)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
75	883	—	指針	後方視的研究	肺悪性腫瘍の臨床病理学的な特性と外科的治療の効果・安全性等に関する研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
76	885	—	指針	医療介入を伴う研究	JCOG1708: 特発性肺線維症 (IPF) 合併臨床病期Ⅰ期非小細胞肺癌に対する縮小手術に関するランダム化比較第Ⅲ相試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
77	945	—	指針	試料等を用いる観察研究	高齢者肺癌手術例に対するADLの転帰を評価する前向き観察研究 CANOPUS (JCOG1710A)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
78	988	—	指針	試料等を用いる観察研究	WJOG12319LTR 切除可能非小細胞肺癌Ⅱ-ⅢA期における血漿検体を用いた可溶性免疫因子のバイオマーカー研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
79	1000	—	指針	試料等を用いる観察研究	肺癌に対するサルベージ手術の有効性および安全性を検討する前方視的データベース研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
80	1024	—	指針	医療介入を伴う研究	JCOG1909: 肺葉切除高リスク臨床病期ⅡA期非小細胞肺癌に対する区域切除と楔状切除のランダム化比較試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
81	1053	—	指針	試料等を用いる観察研究	(WJOG12219LTR) がん幹細胞系マーカー及びTumor mutation burden と術後再発の関連性を評価する後ろ向き観察研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
82	1064	—	指針	試料等を用いる観察研究	2021年に外科治療を施行された肺癌症例のデータベース研究: 肺癌登録合同委員会 第11次事業	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
83	1076	—	指針	医療介入を伴う研究	JCOG1916: 病理学的N2非小細胞肺癌に対する術後放射線治療に関するランダム化比較第Ⅲ相試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
84	1083	—	指針	試料等を用いる観察研究	JCOG1916: 病理学的N2非小細胞肺癌に対する術後放射線治療に関するランダム化比較第Ⅲ相試験 (JCOG-バイオバンク・ジャパン連携バイオバンク)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
85	2	—	指針	疫学研究	骨軟部腫瘍患者の腫瘍細胞および末梢血における遺伝子発現パターン	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
86	86	—	指針	疫学研究	全国骨軟部腫瘍登録	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
87	333	—	指針	試料等を用いる観察研究	骨軟部腫瘍の臨床像と治療成績	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
88	388	—	指針	疫学研究	骨肉腫術後補助化学療法におけるIfosfamide併用の効果に関するランダム化比較試験の附随研究「化学療法を施行した骨肉腫例における効果予測因子および予後因子に関する探索的研究」	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
89	531	—	指針	試料等を用いる観察研究	JCOG バイオバンクプロジェクト	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
90	933	—	指針	試料等を用いる観察研究	中高齢者原発性高悪性度悪性骨腫瘍の治療成績に対する研究-骨軟部肉腫治療研究会 (JMOG) 多施設共同研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
91	975	—	指針	ゲノム解析研究	JCOG1802: 「ドキシルビン治療後の進行軟部肉腫に対する二次治療におけるトラベクテジン、エリフリン、パソパニブのランダム化第Ⅱ相試験」のJCOG-バイオバンク・ジャパン連携バイオバンク ver.2.1	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
92	982	—	指針	試料等を用いる観察研究	日本整形外科学会症例レジストリー (JOANR) 構築に関する研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
93	1107	—	指針	試料等を用いる観察研究	高悪性度非円形細胞肉腫における予後因子および補助化学療法の治療効果予測因子となる遺伝子変異の探索的研究 (JCOG1306A1)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
94	509	—	指針	医療介入を伴う研究	子宮体癌根治手術における外側大腿鼠径リンパ節温存による術後下肢リンパ浮腫改善に関する検討 (多施設一重盲検無作為割付臨床試験)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
95	655	—	指針	遺伝子権を用いた個別医療	BRCA1/2遺伝子検査を用いた遺伝性乳がん・卵巣がん症候群の診断と個別医療の実施	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
96	730	—	指針	試料等を用いる観察研究	子宮内膜間質肉腫の組織型別予後と治療法に関する調査研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
97	791	—	指針	試料等を用いる観察研究	卵巣癌における相同組換え修復異常の頻度とその臨床的意義を明らかにする前向き観察研究 (JGOG3025)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
98	873	—	指針	ゲノム解析研究	JGOG-ToMMo バイオバンクへの試料の提供と将来の利用 (二次利用) について	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告

99	1065	—	指針	試料等を用いる観察研究	プラチナ感受性初回再発卵巣癌に対するオラパリブ維持療法の安全性と有効性を検討するヒストリカルコホート研究 (JGOG3026)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
100	1093	—	指針	試料等を用いる観察研究	卵巣癌細胞癌における血液凝固能亢進の臨床的意義の解明	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
101	1125	—	指針	後方視的研究	治療前に静脈血栓症を合併した卵巣がん・卵管癌・腹膜癌および卵巣境界悪性腫瘍の臨床的検討	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
102	1126	—	指針	後方視的研究	新進行期分類IB期からIIIC期に再分類した子宮頸癌の当院の治療成績	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
103	1147	—	指針	後方視的研究	卵巣癌・卵管癌・腹膜癌に対する子宮内膜組織診の臨床的有用性の検討	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
104	1148	—	指針	後方視的研究	卵巣癌・卵管癌・腹膜癌に対するmy Choice診断システムの施行状況と治療に関する調査	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
105	385	—	指針	医療介入を伴う研究	(JCOG1019) High grade T1膀胱癌のsecond TUR後TO患者に対するBCG膀胱内注入療法と無治療経過観察のランダム化第Ⅲ相試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
106	671	—	指針	試料等を用いる観察研究	前立腺がん患者の診断時背景因子と初期治療および治療経過に関する実態調査研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
107	903	—	指針	試料等を用いる観察研究	国内の非転移性去勢抵抗性前立腺癌患者に対するエンザルタミドの実臨床的有効性及び安全性に関する後ろ向き研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
108	1150	—	指針	観察研究（後ろ向き）	非転移性去勢抵抗性前立腺癌における予後予測因子と新規抗アンドロゲン剤治療効果の解明	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
109	488	—	指針	疫学研究	日本IVR学会における症例登録データベース事業	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
110	881	—	指針	後方視的研究	全肺薄層CT上の肺野限局性すりガラス結節 (GGN) /subsolid nodule (SSN)の後方視的臨床経過の数理生物学的ならびに画像病理学的研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
111	1122	—	指針	試料等を用いる観察研究	小児死後CTにおける死後変化および死因究明の検討	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
112	1123	—	指針	試料等を用いる観察研究	肝細胞がんに対する選択的エビルピシン含浸ビーズの肝動脈化学塞栓療法と選択的エビルピシン/リビオドール/ゼラチン塞栓剤の肝動脈化学塞栓療法の局所治療割合に関するランダム化比較試験の患者データを用いたALBIグレードによる肝予備能変化を評価する附随研究 (JIVROSG-2001)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
113	692	—	指針	医療介入を伴う研究	JCOG1408：臨床病期IA期非小細胞肺癌もしくはは臨床的に原発性肺癌と診断された3 cm以下の孤立性肺腫瘍（手術不能例・手術拒否例）に対する体幹部定位放射線治療のランダム化比較試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
114	693	—	指針	試料等を用いる観察研究	JCOG1408：臨床病期IA期非小細胞肺癌もしくはは臨床的に原発性肺癌と診断された3 cm以下の孤立性肺腫瘍（手術不能例・手術拒否例）に対する体幹部定位放射線治療のランダム化比較試験—JCOGバイオバンクプロジェクト参加—（附随研究）	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
115	880	—	指針	後方視的研究	定位放射線治療対象病変の臨床病理的特性と定位放射線治療の効果・安全性等に関する研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
116	1169	—	指針	観察研究（後ろ向き）	初発小型肝細胞癌に対する定位放射線治療症例の多機関後ろ向き観察研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
117	1078	—	指針	その他（検証試験）	JROSG17-4：非小細胞肺癌の完全切除後に認められる孤立性肺腫瘍に対する体幹部定位放射線治療の多施設共同非ランダム化検証的試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
118	1010	—	指針	試料等を用いる観察研究	深層学習を応用したCT画像解析による非小細胞肺癌手術患者の術後再発予測	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
119	328	—	指針	試料等を用いる観察研究	日本小児がん研究グループ血液腫瘍分科会 (JPLSG) における小児血液腫瘍性疾患を対象とした前方視的研究 (JPLSG CHM-14)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
120	360	—	指針	疫学研究	小児固形腫瘍観察研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
121	713	—	指針	試料等を用いる観察研究	初診時血清診断による神経芽腫の無治療経過観察研究 (JN-L-16)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
122	741	—	指針	試料等を用いる観察研究	20歳未満に発症する血液疾患と小児がんに関する疫学研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
123	788	—	指針	その他	血液凝固異常症全国調査	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
124	916	—	指針	試料等を用いる観察研究	急性リンパ性白血病における分子遺伝学的検査の意義と実行可能性を研修するための多施設共同前向き監察研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
125	939	—	指針	ゲノム解析研究	家族性リンパ系造血器腫瘍の全国調査	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告

126	1062	—	指針	試料等を用いる観察研究	小児急性骨髄性白血病難治例の前方視的観察研究 (AML-R15)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
127	1104	—	指針	試料等を用いる観察研究	小児患春期・若年成人リンパ腫に対する前方視的観察研究 (PL-19)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
128	1175	—	指針	観察研究（前向き）	小児遺伝性腫瘍レジストリの意義と実行可能性を探索するための前方視的観察研究 (pCPS-21)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
129	1178	—	指針	観察研究（前向き）	小児固形腫瘍に対するゲノムプロファイリング検査の臨床実装に向けた実行可能性を検討するための多施設共同前向き観察研究【JCOG-TOP2】	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
130	429	—	指針	疫学研究	唾液腺導管癌に対する多施設共同による臨床的・病理学的検討	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
131	962	—	指針	試料等を用いる観察研究	新潟県頭頸部悪性腫瘍登録	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
132	1048	—	指針	試料等を用いる観察研究	頭頸部癌患者におけるサルコペニアの研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
133	1077	—	指針	試料等を用いる観察研究	頭頸部原発粘膜炎型悪性黒色腫の治療成績についての後ろ向き研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
134	1116	—	指針	後方視的研究	頭頸部癌におけるQOL研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
135	1134	—	指針	後方視的研究	進行頭頸部癌に対する導入化学療法としてのPCE療法の検討	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
136	616	—	指針	試料等を用いる観察研究	JCOG 1309 病理病期Ⅱ期およびⅢ期皮膚悪性黒色腫に対するインターフェロンβ局所注射による術後補助療法のランダム化比較第Ⅲ相試験—バイオバンクプロジェクト参加 (ver.2.0) —	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
137	617	—	指針	医療介入を伴う研究	JCOG1309：病理病期Ⅱ期およびⅢ期皮膚悪性黒色腫に対するインターフェロンβ局所注射による術後補助療法のランダム化比較第Ⅲ相試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
138	772	—	指針	試料等を用いる観察研究	皮膚悪性黒色腫の臨床統計調査	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
139	786	—	指針	医療介入を伴う研究	JCOG1602:爪部悪性黒色腫に対する指趾骨温存切除の非ランダム化検証的試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
140	833	—	指針	医療介入を伴う研究	JCOG1605 パクリタキセル既治療原発性皮膚血管肉腫に対するパゾパニブ療法の非ランダム化検証的試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
141	870	—	指針	後方視的研究	皮膚科受診患者の臨床的な特性と治療の効果・安全性等に関する研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
142	871	—	指針	後方視的研究	皮膚腫瘍の臨床病理学的な特性と治療の効果、安全性等に関する研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
143	992	—	指針	試料等を用いる観察研究	進行期悪性黒色腫に対するニボルマブ・イピリウムマブ併用療法の効果についての後ろ向き観察研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
144	994	—	指針	試料等を用いる観察研究	皮膚リンパ腫臨床統計調査研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
145	1038	—	指針	試料等を用いる観察研究	皮膚腫瘍画像データセットの構築と診断支援プログラムの開発	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
146	1100	—	指針	医療介入を伴う研究	JCOG2005:頭頸部発生初発基底細胞癌縮小マージン切除に関する単群検証的試験	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
147	1112	—	指針	後方視的研究	悪性汗器官腫瘍に対する化学療法の有効性に関する後方視的検討	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
148	1132	—	指針	試料等を用いる観察研究	本邦における乳房外パジェット病の予後調査	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
149	1158	—	指針	観察研究	皮膚悪性腫瘍の受診動機と病期・予後に関する多施設共同観察研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
150	1164	—	指針	観察研究（前向き）	爪片中のメラニン関連物質測定による爪部メラノーマの非侵襲的診断法の開発	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
151	826	—	指針	試料等を用いる観察研究	一般社団法人日本脳神経外科学会データベース研究事業 (Japan Neurosurgical Database : JND)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
152	858	—	指針	後方視的研究	悪性脳腫瘍ならびに癌の中樞神経合併症の臨床病理学的な特性と治療の効果・安全性等に関する研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
153	1055	—	指針	医療介入を伴う研究	緩和ケア病棟入院中のがん患者に対する専門的リハビリテーションの有効性検証のための多施設共同ランダム化比較試験 (JORTC-RHBO2)	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告

154	341	—	指針	遺伝子研究 (検体提供のみ)	がん研究（遺伝子解析を含む）のための試料提供	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
155	607	—	指針	試料等を用いる観察研究	子宮内膜間質肉腫の遺伝子変異と病理診断及び予後の検討	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
156	652	—	指針	試料等を用いる観察研究	ヒト各種悪性腫瘍における診断・治療標的関連タンパクの発現に関する免疫組織化学による基礎的検討	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
157	830	—	指針	試料等を用いる観察研究	非淡明細胞型腎細胞癌における予後因子に関する臨床病理学的検討	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
158	850	—	指針	試料等を用いる観察研究	甲状腺腫瘍の組織型鑑別における遺伝子検査の有用性に関する検討	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
159	980	—	指針	マスタープロトコール	病理診断科で扱う腫瘍の臨床病理学的な特性と治療効果・安全性などに関する研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
160	1052	—	指針	試料等を用いる観察研究	URO17TM TESTを用いた尿中膀胱癌細胞の検出—特に低異型度尿路上皮癌の検出について—	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
161	1034	—	指針	後方視的研究	がん薬物療法の治療効果・安全性等に関する研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告
162	1130	—	指針	試料等を用いる観察研究	ラムシルマブ投与後の蛋白尿発現に及ぼすペバシスマブ前治療の影響に関する多施設共同研究	研究期間が1年を超えるため、研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	報告

6. 終了報告

1	748	—	指針	試料等を用いる観察研究	局所進行肺癌を対象としたmodified FOLFIRINOX療法とゲムシタビン+ナブパクリタキセル併用療法のランダム化第Ⅱ相試験（JCOG1407）におけるJCOG-バイオバンク・ジャパン連携バイオバンク	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
2	749	—	指針	試料等を用いる観察研究	慢性心不全患者における要介護発生率と関連因子の検討 -新潟 地域コホート研究-	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
3	1092	—	指針	試料等を用いる観察研究	食道癌術前化学療法の奏効と再発形式の関連を明らかにするための多施設共同後ろ向き観察研究	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
4	750	—	指針	試料等を用いる観察研究	深達度SS/SE 胃癌患者における遺伝子変異の臨床的有用性を評価する大規模バイオマーカー研究実施計画書ver. 1.0（JCOG1001A1）	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
5	842	—	指針	医療介入を伴う研究	切除不能進行性胃癌症例におけるニボルマブのバイオマーカー探索を含めた観察研究（DELIVER試験）：JACCRO GC-08 -An observational study to discover novel biomarkers for nivolumab in patients with advanced gastric cancer -	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
6	874	—	指針	試料等を用いる観察研究	cT3以深（SS/SE）の胃癌における大網温存手術の長期予後を評価する臨床研究	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
7	1072	—	指針	後方視的研究	局所進行胃癌根治切除例における術後栄養指標の推移と再発の相関の検証研究	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
8	1073	—	指針	後方視的研究	胃癌に対する開腹または腹腔鏡下機能温存手術の術後QOL評価研究	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
9	257	—	指針	医療介入を伴う研究	臨床病期Ⅱ/Ⅲ 肛門管扁平上皮癌に対するS-1+MMCを同時併用する根治的放射線療法との臨床第Ⅱ/Ⅲ相試験（JCOG0903）	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
10	433	—	指針	医療介入を伴う研究	治癒切除不能進行大腸癌に対する原発巣切除の意義に関するランダム化比較試験（JCOG1007）	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
11	869	—	指針	試料等を用いる観察研究	虫垂腫瘍の臨床病理学的特徴に関する後ろ向き研究	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
12	872	—	指針	試料等を用いる観察研究	次世代医療機器開発へ向けた内視鏡外科手術における暗黙知のデータベース構築	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
13	1026	—	指針	試料等を用いる観察研究	内視鏡外科手術の多施設データベース構築	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
14	1067	—	指針	試料等を用いる観察研究	十二指腸乳頭部癌に対する根治切除後の成績、及び再発症例の検討	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
15	1068	—	指針	試料等を用いる観察研究	原発性十二指腸癌の治療方針・予後に関する研究	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
16	1135	—	指針	試料等を用いる観察研究	実臨床データをを用いた肺癌術後補助化学療法の至適投与期間に関する検討	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
17	1070	—	指針	試料等を用いる観察研究	エストロゲン受容体陽性HER2陰性乳癌に対するS-1術後療法・長期予後に関する多施設共同観察研究：POTENT附随研究	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告

18	513	—	指針	疫学研究	術前化学療法を施行した高悪性度非円形細胞軟部肉腫における組織学的効果判定に関する研究 (JCOG0304「高悪性度非円形細胞軟部肉腫に対するIfosfamide、Adriamycinによる術前術後補助化学療法の第II相臨床試験」の附随研究)	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
19	828	—	指針	試料等を用いる観察研究	JCOGーバイオバンク・ジャパン連携バイオバンク ver.2.0 (本体研究 中央一括審査対応) (JCOG1610)	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
20	878	—	指針	試料等を用いる観察研究	「上皮性卵巣癌における妊孕性温存の適応と限界に関する調査研究」における妊娠症例に対する周産期予後に関する検討	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
21	909	—	指針	試料等を用いる観察研究	日本産科婦人科学会婦人科腫瘍登録施設の広汎子宮全摘術の実態調査	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
22	245	—	指針	医療介入を伴う研究	早期前立腺がんに対する監視療法：国際共同比較研究 (PRIAS-JAPAN)	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
23	929	—	指針	試料等を用いる観察研究	新潟県における検診発見前立腺癌の実態調査	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
24	1086	—	指針	試料等を用いる観察研究	前立腺全摘除術の骨盤リンパ節郭清にてリンパ節転移陽性と診断された症例に対する治療と予後に関する多施設共同後ろ向き観察研究	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
25	928	—	指針	学会・研究会等での発表	子宮がん術後腫瘍再発に対する放射線治療の適応的研究	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
26	1036	—	指針	後方視的研究	CCS長期フォローアップ外来における晩期合併症としての甲状腺結節・腫瘍の検討	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
27	1109	—	指針	試料等を用いる観察研究	急性リンパ性白血病の治療薬デキサメタゾンによって生じる精神系有害事象に関する多施設共同前向き観察研究 (DEPSY-19)	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
28	694	—	指針	試料等を用いる観察研究	唾液腺悪性腫瘍のゲノム・エピゲノム解析による病態解明	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
29	846	—	指針	試料等を用いる観察研究	日本における頭頸部悪性腫瘍登録事業の実施 (略称：HNCプロジェクト)	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
30	1063	—	指針	試料等を用いる観察研究	高齢頭頸部癌患者の後ろ向き観察研究	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
31	1139	—	指針	その他 (アンケート調査)	独居高齢がんサバイバーががんと共に生きていくための情報提供体制の構築に関する研究	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
32	401	—	指針	疫学研究	脂肪腫と高分化脂肪肉腫におけるMDM2、CDK4遺伝子の発現の検討	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
33	591	—	特定臨床研究	医薬品・医療機器を用いる研究	消化管・肝胆膵原発の切除不能・再発神経内分泌癌 (NEC) を対象としたエトボシド/シスプラチン (EP) 療法とイリノテカン/シスプラチン (IP) 療法のランダム化比較試験 (JCOG1213)	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告
34	753	—	特定臨床研究	医薬品・医療機器を用いる研究	OCEAN Study：脳転移 (放射線未治療) のあるT790M陽性非小細胞肺癌に対するオシメルチニブの第II相試験	当該臨床研究が終了した事を確認した。	報告

7. その他

次回開催予定は、令和4年7月13日水曜日となります。